

經濟論叢

第 176 卷 第 1 号

アーヴィング・フィッシャーの 景気循環論 (3)	古 川 顕	1
アバ・ラーナーと外国貿易 (2)	木 村 雄 一	18
銀行貸出とマクロ経済 (1)	王 凌	43
企業グループの M&A 戦略	李 静 芳	63
アメリカ1990年大気清浄化法の改質ガソリン計画を めぐる石油産業とアグリビジネスの競争	野 口 義 直	83

平成17年 7 月

京 都 大 学 經 濟 學 會

〔京都大学経済学会役員〕 (五十音順)

評議員 長 評議員	西依稲久	村田葉保	周高久	三典子		田德中成	中賀島生	秀芳康	夫弘彦
(学会委員会) 主	岩岩植	城本田	幸秀武	和弘郎		西根日	田井置	達祐雅	二弘郎
(学会委員)	宇宇大	高仁西	和淳宏	幸広弘	(監査委員)	久久藤	野本井	弘秀憲	孝二夫
	岡上菊	田總谷	知康達	行弥明		古堀	川	和秀憲	二夫樹
(学会委員)	木北黒	島野澤	正尚隆	宏文孝	(学会委員)	ジャン・クロード・マ	井	和啓世	生ワナ
	小坂澤	島出邊	紀	健生洋		松文本	山棟	美公	一彦夫
(学会委員)	塩島下	地本谷	哲政千	朗弘尋	(学会委員会) 副主	森諸八	富木本	紀裕	郎美ゾ
	末梶田	松山尾	泰雅祐	生夫丈		山デイミ	喜田林	一裕	美ゾフ
	竹橋	澤木	俊	詔	(監査委員)	遊吉若	林林辺	和直靖	永子
						渡	辺	純	

— 既 刊 目 次 —

第 175 卷 第 5・6 号

高田保馬記念講演会

はじめに……………	八木紀一郎
あいさつ……………	森棟公夫
高田保馬先生の人となり……………	市村眞一
雨宮健先生のご紹介……………	森棟公夫
講演 古典期アテネの経済思想……………	雨宮健
アーヴィング・フィッシャーの 景気循環論 (2)……………	古川 顕
負債契約の再編成が 資本構成に与える影響 (2)……………	川上高志
ハイエクにおける自然と自然法の概念……………	太子堂正称
情報通信産業のM&Aマネジメント……………	李 静芳
F. A. ハイエクの主観主義について……………	吉野裕介
カール・ヤスパースの思想的・学問的軌跡……………	榊 井 靖 之

「経済論叢」「調査と研究」執筆要領（抄）

1998年6月

京都大学経済学会編集委員会

1. 本学会の正会員は投稿することができる。執筆者が2名以上の場合は、少なくとも1名は正会員でなければならない。
2. 本学会評議員以外の正会員の投稿原稿については、編集委員会にて審査を行い掲載の採否を決定するが、必要に応じて執筆者にリライトを求められることがある。
3. 掲載された論文等の著作権は原則として本学会に帰属するものとする。他の出版物にその一部、または全てを転載する場合には、著者はその旨を本学会に連絡し、既に本誌に掲載されたことを明示すること。
4. 投稿者は投稿原稿を提出する際、学会事務局に備えてある「論文提出明細書」を記入して添付すること。
5. 投稿者は原則として本執筆要領にもとづいて投稿すること。
6. 原稿は横書きとし、完全原稿であること。手書き原稿の場合は学会所定の原稿用紙を用い、ワープロ原稿の場合はフロッピーとプリントアウトした原稿を3部提出すること。ワープロ原稿はテキストファイルとし、利用したOS、ソフト名を明記すること。
7. 投稿原稿にはタイトルと氏名、英文タイトルを記入した表紙を付けること。
8. 原稿の制限枚数は下記のようにする。

「経済論叢」 論文：200字詰原稿用紙85枚以内、ワープロ原稿17,000字以内。

研究ノート：200字詰原稿用紙60枚以内、ワープロ原稿12,000字以内。

書評：200字詰原稿用紙40枚以内、ワープロ原稿8,000字以内。

図版および表は1枚400字（原稿用紙2枚）に換算する。

「調査と研究」は論文、研究ノート、調査、サーベイ等全てを200字詰原稿用紙170枚以内、ワープロ原稿34,000字以内とする。図版および表は1枚400字（原稿用紙2枚）に換算する。

9. 論文の執筆には原則として現代かなづかい、常用漢字を用いること。

執筆 者 紹 介 (掲載順)

古 川 顕	京都大学大学院経済学研究科教授
木 村 雄 一	京都大学大学院経済学研究科学生
王 凌	京都大学大学院経済学研究科学生
李 静 芳	京都大学大学院経済学研究科学生
野 口 義 直	京都大学大学院経済学研究科学生

会員各位へ 会費は下記あて御納入下さるようお願いいたします。

1. 会費納入先 京都市左京区吉田本町 京都大学経済学部内
京 都 大 学 経 済 学 会
振替口座01090-6-17219番

1. 会費年額 10,000円 (前納)

1. 会員各位の現住所、氏名、卒業年次、就職先を学会まで御通知下さい。

※ 会員外の雑誌購入は有斐閣へお申込み下さい。

平成17年6月25日印刷
平成17年7月1日発行

編 集 兼
発 行 人

京 都 大 学 経 済 学 会

印 刷 所

(株)富山房インターナショナル
京都市南区吉祥院池田南町13

発 行 所

京 都 大 学 経 済 学 会
606-8501 京 都 市 左 京 区 吉 田 本 町
振替口座01090-6-17219番

発 売 所

株 式 有 限 公 司 有 斐 閣
101-0051 東 京 都 千 代 田 区 神 田 神 保 町 2-17
京 都 支 店 606-8225 左 京 区 田 中 門 前 町 44

ISSN 0013-0273

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 176, No. 1

July 2005

CONTENTS

The Business Cycle Theory of Irving Fisher (3) *Akira FURUKAWA*

A. P. Lerner on Foreign Trade (2) :
Cost Conditions and Demand Conditions *Yuichi KIMURA*

Credit and the Macroeconomy (1) :
A Review of the Theoretical and
Empirical Literature on Credit View *Ling WANG*

On M&A Management of Corporate Groups *Chingfang LEE*

A Study about the Competition between
the Oil Industry and the Agricultural Industry
for the Reformulated Gasoline Program
in the U. S. Clean Air Act Amendments of 1990 *Yoshinao NOGUCHI*

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)